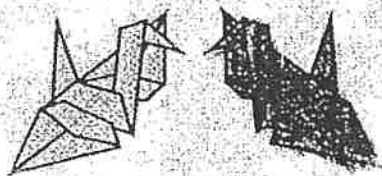


# 平和の語り部

名前

平和の語り部では実際に広島島のげんばくが落ちたときにも広島にいた人の話をDVDで聞いてげんばくはこわいと思いました。戦争でたくさんの方が亡くなったのに戦争をしようと言った人がたいほさねないのはおかしいです。世界のことも知りました。学校に通えない子や、食べ物がなくて苦しんでいる人が思っただけで、私には日本に生まれて何も世界のことを知らなかったけど、これからぼんぼんを感<sup>しゃ</sup>して食べようと思っます。修学旅行では、平和の△△をしっかりと学んで「戦争がおこらないように」と願っている。これからは、お店で賞味期限が近い物を取って食品ロスを減らしたいです。



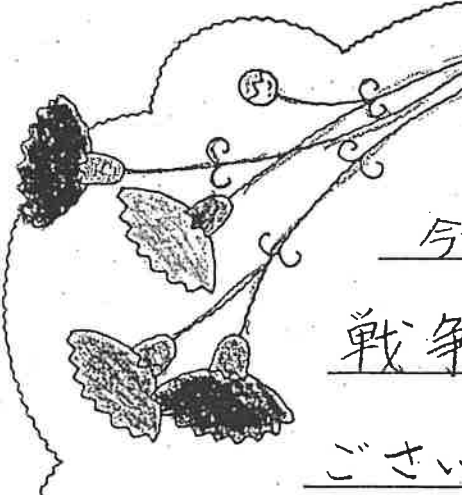


藤村 敏夫様

この度はおいそがしい中お話を  
していたいただきありがとうございました。私は修学旅行で広島  
平和記念資料館に行って  
当時のとても悲んな光景が伝わり  
ました。敏夫様のお話は資料館  
では体験できなかったのできちよ  
うなことだなと思いました。  
これから実さいに戦争を体験  
している人は減ると思うのでその  
人たちのかわりに私たちが平和の  
大切さを伝えていきたいと思ひます。



6年組一同



平和の語り部さんへ

今日は、おいそがしい中、学校に来て  
戦争の体験を語ってくださり、ありがとう  
ございました。おかげで戦争のことや、

戦争をした理由、体験したことなどを深く  
知ることができました。私は戦争の残こ  
くさを想像することができていなくて  
したが、体験を語ってくださったおかげで、  
戦争の残こくさや亡くなった人の気持ちなど  
が分かりました。

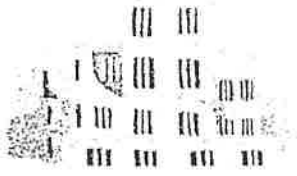
私はこの学習を通して、戦争は決して  
してはならないことで、これからも日本が戦争  
をしないようにしないと決めたいと思いました。

そして近い将来、世界中で「戦争」という  
言葉がなくなるとほしいとも思いました。

今日は本当にありがとうございました。

6年組 より





# 平和学習

名前 [

]

## ☆ 阿部 純子さん

お話を聞いて、感じたことや考えたことをまとめよう。

今回、「ヒロシマの火」という紙芝居と阿部さんのお話を聞いて、戦争のひどさを改めて知りました。今までのおだやかな普段の生活が、原子爆弾によって一瞬間にして一変してしまったということがまだ少し信じられない気持ちでした。原爆でやられた人の中にはまだ小さい少女や、母の作ってくれたお弁当を大事にかかえて持っていた人もいたり、また、食べものも畑もなくてうえてしまった人もいたりして、何も悪くない人達が亡くなってしまいう戦争はひどいものだと思います。このような戦争を二度と起こさないためにも、残された原爆ドームや、被害を受けた日本人が平和の大切さを伝えていかなければならないと思いました。

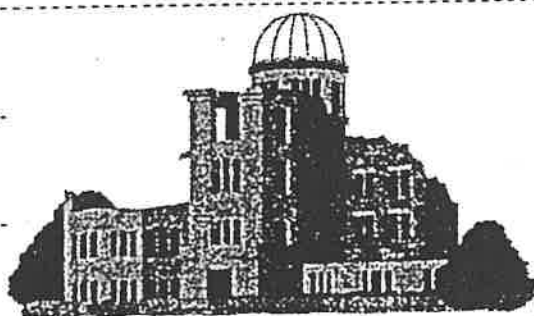
|  |                       |
|--|-----------------------|
| キッズタイム<br>No. 4  | 共に生きる<br>～平和について考えよう～ |
| (5)月(15)日  | 6年( )組( )             |
| テーマ 平和の語り部 阿部純子さんの話を<br>聞いて考えたことを書こう。  |                       |
| <p>阿部さんのお話を聞き、やはり原子ばくだんは人を無差別に殺してしまうおそろしい兵器なんだと思いました。阿部さんの紙しばいを見ている時、原子ばくだん1つで、1秒で、家族や友達など大切な人をうばっていったという現実を知りました。</p> <p>日本には広島県と長崎県に原子ばくだんが2度おとされ、七くなった人、大切な人を失った人、さらに、現実を知った日本国民と、日本全体が悲しんだと思います。</p> <p>戦争から約70年という長い月日がながれ、日本国内では「昭和」・「平成」・「令和」と2つの時代がおわり、3つ目の時代が始まりましたが、これから100年、150年と時がながれても、2度と同じような争いがくり返されないためにも、1人1人が意識をもつことが大切だと思いました。</p> <p>今でも世界のどこかで戦争が行われ、時代が進むにつれて「テロ」が行われたり、「核兵器」が開発され始めて、「世界平和」とはちがう道に進んでいるように見えますが、1人1人が発信していければいいと思いました。</p> |                       |

# 「被爆体験談を聞いて」

組 番 名前

藤村さんの話を聞いた感想や自分の思いを書こう。

わたしは、本とか動画でしかげんばくのことを知らなかつたけど、実際に体験した人の話を聞いて、すごく印象に残る出来事だ、たんだなと思いました。話を聞かながら想像していると、とてもつらくなりました。でも、想像してこんなにつらいなら実際に体験した人は、もっとつらいんだろうなと思いました。私のひいおじいちゃんも子どもの時に中島から黒いけむりが見えたと言っていました。それを私が聞いたのがようちん園の時だったので、そうふかくは考えなかったけど、いまふり返ってみるともっとくわしく聞いてみたいと思いました。このお話を思い出したのが、げんばくドーム、げんばく資料館、平和セレモニーにでたいと思いました。



☆感想

私は、中山さんの話を聞いて、戦争は、すごく悲しかったのに、それでも、前向きに生活していることがすごいと思いました。これからは、命を大切にしていきたいです。そして、もと世界が平和になるといいな、と思います。

☆感想

私は、中山さんの話を聞いてとてもゾッとしました。中山さんはサイレンを聞くたびに苦しい思いをしていたと思います。とてもこわかったと思います。でも戦争をのりこえてきたから平和がもどってきている。二度と同じ過ちはくり返しません。ありがとうございました。

☆感想

私は、戦争のおそろしさを知りました。命を落とすことは、どんなにフスくてどんなに悲しいのか...

これからは戦争がおそろしいように平和についていろいろと考えていきます。中山厚さん、

戦争の話をしていただき、ありがとうございました。

平岡 恵行様

この度は、貴重なお話

をしていただき誠にあ

りがとうございました。今回

のお話を聞いて、戦争の

恐しさや焼夷弾の怖さを

改めて深く知ることができま

した。また、この期会をもとに

今、平和であることに感謝し

ながらこれから暮らしてい

きたいと思っております。

番( )



平和の語り部を聞いて

名前 (

私は、松山が一度空襲されていることをはじめに知りました。実際に体験したことを聞くと本よりもよくわかりました。中山先生が兄

第三人で必死ににげたと聞いてそれだけ戦争はおそろしいものなんだと改めて思いました。戦争がおわっても一

度焼かれたものはもとはにはもどらないので

戦後もすごく厳しい生活だったと聞いて納得しまし

た。今はとても曲豆かなくらしをあたりまえ

のようにおくらっているけど昔はそうではないとふかり

ました。先生の話を聞いて改めて戦争は絶対にタ

メという思いが強まりました。

